

大阪印刷インキ製造株式会社  
技術部 柏原技術第一課

フィルム用水性フレキシインキ

## 『FSK』シリーズ

FSKインキは軽包装ラミネート用水性フレキシインキとして開発したインキです。インキ中に含まれるアルコール等のVOC含有量は1%未満で構成されており、印刷時に希釈する際にも、水希釈だけで高速印刷やロングラン印刷が可能です。

処理PP系フィルム（処理OPP、処理CPP）に対して優れた接着性とラミネート適性等を有しており、物性と印刷適性のバランスの取れたインキです。

### 【適応素材及び用途】

（適応素材）

処理OPP、処理CPPフィルム

- \* 水性対応フィルムの使用が望ましい。
- \* インラインコロナ処理にて原反の再表面処理を行うことが望ましい。
- \* 原反の種類によっては接着性が劣る場合がある為、事前に十分な確認が必要です。

（使用用途）

スナック包装等の軽包装ラミネート用途に適しております。

- \* ボイル・レトルト適性は有しておりませんのでご注意ください。

（ラミネート方法）

ドライラミネート、ノンソルベントラミネート及びPE押出ラミネート（アンカー剤が必要です）

### 【設定色】

白：FSK 665 白 コンク

メジウム：FSK メジウム

カラー：CM-15 黄、CM-60 紅、CM-90 藍、670 黒

### 【使用方法】

（希釈方法について）

インキの希釈は基本的に「水」のみで可能です。ただし、乾燥調節等が必要な場合は以下に示しております方法で乾燥調節を行ってください。

＞乾燥が早い場合

「プロピレングリコール」を最大 5%添加してください。

過剰な添加はブロッキングの原因となりますのでご注意ください。

＞乾燥が遅い場合

「メタノール」「エタノール」の何れかを攪拌しながら、5～10%添加してください。

(印刷時粘度について)

印刷時の適正粘度は以下の基準をお勧めいたします。

カラーインキ：離合社製ザーンカップ #4 15～20 秒

白インキ：離合社製ザーンカップ #4 20～25 秒

(印版について)

各社フレキソ印刷用感光樹脂版、ゴム版のいずれも使用は可能です。特に水性インキの転移性に優れたグレードのものをご使用いただくことをお勧めいたします。

版線数は 150 線以下でのご使用をお勧めいたします。

(印刷機について)

F S K インキは水性インキの為、印刷機には防錆対策が必要です。また原反の種類や経時変化等によって、インキの接着性が十分に得られない場合がございます。その場合、再コロナ処理やインラインコロナ処理をする必要が考えられますが、弊社といたしましては、インライン処理機で印刷直前の処理をしていただくことをお勧めしております。

また、水性インキを乾燥させるには、油性インキに比べ、1.2～1.5 倍程度の熱量が必要です。乾燥不良はラミネート適性の低下やブロッキングの原因となりますので、機械メーカーとの十分な協議とインキの乾燥テストをお願いいたします。

(洗浄について)

弊社ではインキ洗浄剤も取り揃えております。

推奨品といたしましては、以下のものがございます。

印刷機及び機器類の洗浄：「アニフレッシュ」

印版の洗浄：「F S K 洗浄剤」

以上